

Cisco Application Extension Platform 特権 拡大脆弱性

Critical アドバイザリーID : cisco-sa-20100609-axp [CVE-2010-1572](#)
初公開日 : 2010-06-09 16:00
バージョン 1.0 : Final
CVSSスコア : [9.0](#)
回避策 : [Yes](#)
Cisco バグ ID :

日本語による情報は、英語による原文の非公式な翻訳であり、英語原文との間で内容の齟齬がある場合には、英語原文が優先します。

概要

Cisco Application Extension Platform は認証済みユーザが脆弱な Cisco Application Extension Platform モジュールに管理アクセスを得ることを可能にするかもしれないテクニカルサポート診断シェルで特権 拡大脆弱性が含まれています。シスコはこの脆弱性に対処するソフトウェアアップデートをリリースしました。この脆弱性のための回避策がありません。

このアドバイザリーは <http://tools.cisco.com/security/center/content/CiscoSecurityAdvisory/cisco-sa-20100609-axp> で掲示されます。

該当製品

修正済みソフトウェア

次の製品は、この脆弱性に該当します。

- Cisco Application Extension Platform バージョン 1.1
- バージョン 1.1 からアップグレードされた場合 Cisco Application Extension Platform バージョン 1.1.5

脆弱性を含んでいないことが確認された製品

以下の製品はこの脆弱性から影響を受けません:

- Cisco Application Extension Platform バージョン 1.0

- バージョン 1.0 からクリーン インストールからアップグレードされた場合 Cisco Application Extension Platform バージョン 1.1.5
- Cisco Application Extension Platform バージョン 1.1.7
- Cisco Application Extension Platform バージョン 1.5.x

他のシスコ製品において、このアドバイザリの影響を受けるものは現在確認されていません。

改訂履歴

リビジョン 1.0	2010-June-09	最初の public リリース。
-----------	--------------	------------------

利用規約

本アドバイザリは無保証のものとしてご提供しており、いかなる種類の保証も示唆するものではありません。本アドバイザリの情報およびリンクの使用に関する責任の一切はそれらの使用者にあるものとします。また、シスコは本ドキュメントの内容を予告なしに変更したり、更新したりする権利を有します。

本アドバイザリの記述内容に関して情報配信の URL を省略し、単独の転載や意識を施した場合、当社が管理した情報とは見なされません。そうした情報は、事実誤認を引き起こしたり、重要な情報が欠落していたりする可能性があります。このドキュメントの情報は、シスコ製品のエンドユーザを対象としています。